



レンガ組積壁で構造体を守り 建物の長寿命化に貢献する

株式会社東京ブリック社は、1992(平成4)年に東京都板橋区で創業。建物のレンガ工事の提案から製造、施工までを行う、レンガメーカーであり施工会社です。施工するのはレンガ工事専門の職人たち。素材や積み方によって異なる工法も、長年培ってきた職人の技術で安全な壁につくり上げます。建物に合わせたレンガや納まりの提案から、耐震試験・構造計算、施工までをすべて請け負い、レンガ造の100年建築を目指して邁進しています。

小野達大社長(営業統括)と矢尾板宏学社長(工事統括)にレンガの魅力や工法についてうかがいました。

レンガ専門の施工会社

当社はレンガ専門の施工会社として今年で30周年を迎えました。会長のきねづか杵塚高二が1992年に創業し、現在は営業統括と工事統括の2人社長体制で運営しています。

近年、建物の外壁はタイル張りが主流になり、レンガを積むこと自体が珍しくなっていました。しかし、SDGsの取り組みが広がる今、改めてレンガの魅力や機能を建築家の皆様に知っていただき、レンガ建築を身近なものとして根付かせていくことが当社の使命だと思っています。

二重壁にして環境負荷を抑える

レンガは耐久性と耐候性に優れ、建物の外側に積み上げることで長期間にわたり構造体を守ることができ、メンテナンスも必要ありません。また、レンガにより室温が保たれ、1年を通して快適な住空間を得ることができます。イニシャルコストはタイルより4割ほど上がりますが、ランニングコストを大きく抑えることが可能。レンガで構造を守ることは、図書館や博物館、美術館、学校など恒久的な施設や、住宅など木造建築にも有効で、仕上がりの温かさや重厚感もレンガならではです。

さらに、断熱材とレンガ壁のダブルスキンにすることで高断熱を実現できたり、最近よく見られるレンガの透かし積みも、意匠としてだけでなく、視線制御や日射抑制の効果があり、熱負荷を抑えて環境とコストの両面から建



「枚方市総合文化芸術センター」のホールの壁

物の維持・管理に貢献しています。

また、レンガは火に強く冷めにくいので、薪ストーブの周りなど、蓄熱性の少ない木造住宅等の部屋の一部に設置することで、火を消しても輻射熱で部屋を暖めることもできます。

建物に合わせた工法を提案

工法は大きく分けて4つあります。従来式の「湿式レンガ積み」はRC造などの構造体にレンガ壁を金物で固定するシステム。建物を外側から覆う外断熱レンガ積みの工法です。「乾式レンガスクリーン」はS造など変形の大きい構造や、大スパンや入り組んだデザインに対応し、レンガの間にゴムのパッキンを挟んで施工するため地震時の変位に追従します。「湿式レンガスクリーン」は従来のモルタルで固める方法にスライド機構を加えたもので、地震時は建

物は変形してもレンガ壁は建物からの応力を受けない自立型のレンガスクリーンです。そのほかに上下両端で支持する「レンガルーバー」もあり、建物ごとにマッチする工法をご提案しています。

レンガを積んで建物を守る

レンガは標準色の12色以外に、テクスチャーも含め特注にも対応しています。「ひらかた枚方市総合文化芸術センター」では外壁と内部のホールの壁にもレンガを採用していただきました。この時は釉薬を施したレンガに初挑戦し、協力工場である榊原製陶所(愛知県西尾市)が新しいレンガづくりに一緒にチャレンジしてくれました。

これからも職人や協力してくれる工場と共に、化粧としてだけでなく、レンガを積むことで建物を守ることを伝え、実践していきます。

BRICKS 東京ブリック社

<https://tokyobricksha.com>

各種レンガの製造・施工、工法の開発を行う。レンガ自体や納まりの提案、図面作成にも対応。

本社/ショールーム・デザインルーム 東京都板橋区板橋2-40-3 渋川ビル TEL: 03-5248-1751
埼玉事業所/工務部・業務管理部 埼玉県さいたま市中央区大戸1-15-20 TEL: 048-762-9509